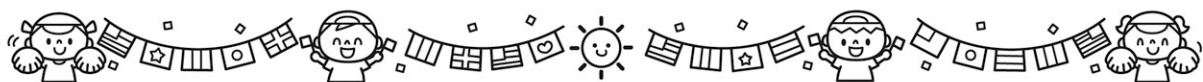




尚徳福祉会
おぐら保育園
2021年

見上げてみると澄み渡った空が高く見える園庭。肌に触れる心地よい風と柔らかな日差しが、まるで子どもたちを優しく包み込んでいるようです。

元気な夏は終わりに近づき、秋の訪れとともに気候も少し落ち着き始めていますが、それでも子どもたちの元気はとどまることを知りません。収穫の秋、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋といった、さまざまな秋を子どもたちと楽しんでいきたいと思えます。



☆運動会ごっこ☆

初めての運動会！お兄さんお姉さんになれたのだと、子どもたちはとても楽しみにしていました。ある日のこと、「やんちゃ怪獣」の「やんちゃ」の意味は何だろうとの話になり、「元気いっぱい」って意味なのではと話すと、「そうなんだ！」との声。また、他のクラスの練習をする姿を見ていくなかで、恥ずかしがらず元気な姿がかっこいいということに気付き、「ぼくも！わたしも！」と、みんな張り切って練習していました。なかには緊張して固まってしまう子もいましたが、なんと本番ではみんな元気いっぱい！涙ぐみ子も切り替えて運動会に参加し、楽しむことができました！保護者の皆様と子どもたちの成長を一緒に感じる事ができ、嬉しく思います。お暑いなか、温かい応援ありがとうございました！



衣替え

プール締め

プール締めでは、水の女神さまに会えることに子どもたちは興味津々♪いざ名前を呼ばれるとソワソワ…と緊張気味な子や、なかにはルンルンでスキップしてメダルを貰う子などさまざまな可愛らしい反応が見られました。

スイカ割ではなんとみんながノリノリ♪「え〜い!!」と勢よく叩くのでした。終わった後は大好きなかき氷をじっくりと堪能し、みんなしっかりとおかわりをもって大満足でした。

9月は、夏から秋への移り変わりに併せて、朝夕昼の寒暖差が激しい時期です。

また、半袖と長袖へと移行する時期でもあります。気候に合わせて子どもたち自身が調整しやすい衣服と着脱しやすい薄手の上着の準備、衣服へのサイズや名前の記入などの確認も再度お願いいたします。

